

キャリア教育

1. キャリア教育の目標

よりよい人間関係を築きながら、夢や希望をもって努力し、学び続ける児童の育成

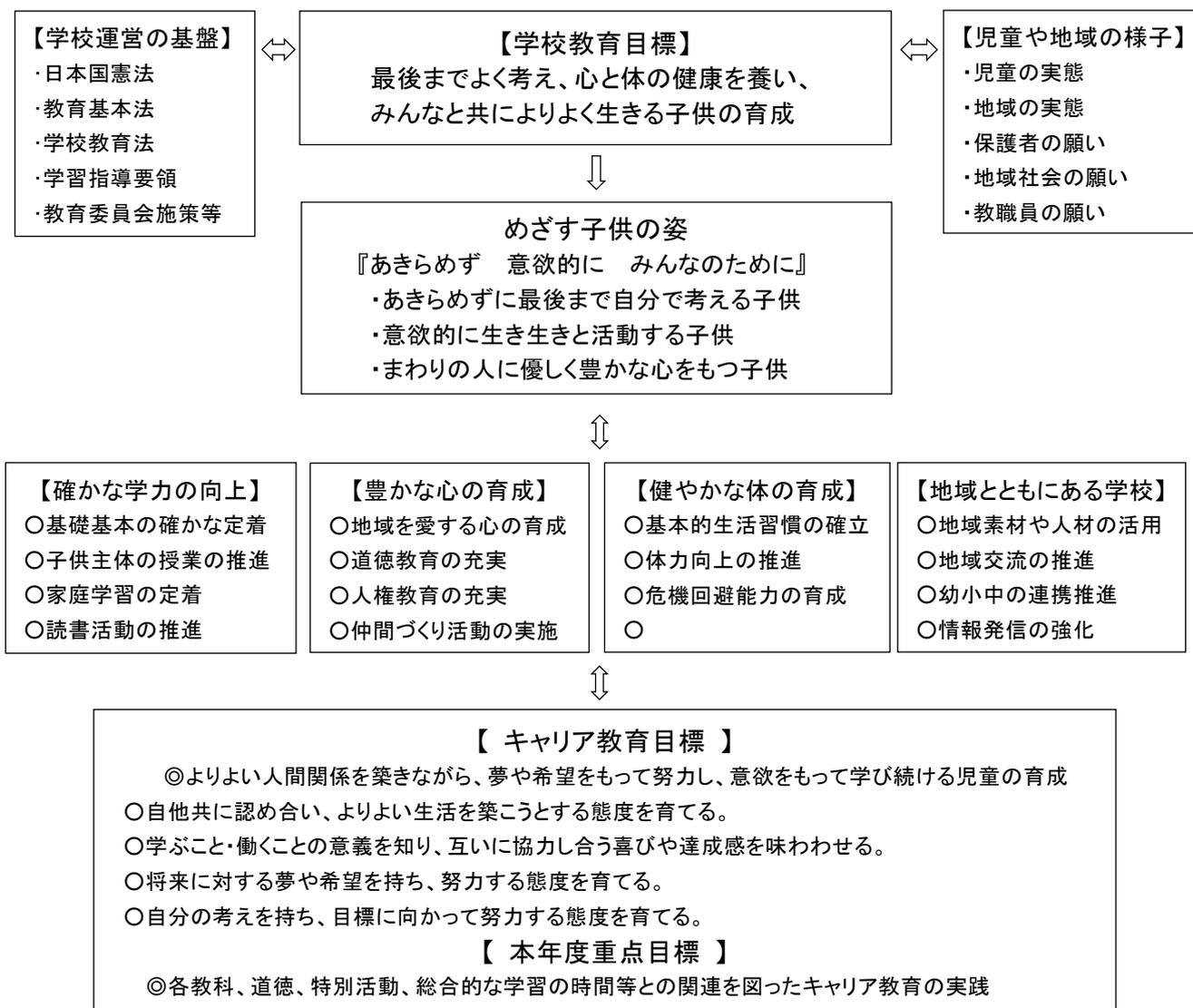
2. キャリア教育の具体目標

- 自他共に認め合い、よりよい生活を築こうとする態度を育てる。
- 学ぶこと・働くことの意義を知り、互いに協力し合う喜びや達成感を味わわせる。
- 将来に対する夢や希望を持ち、努力する態度を育てる。
- 自分の考えを持ち、目標に向かって努力する態度を育てる。（キャリアカードの作成）

3. 本年度の重点目標

○各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間等との関連を図ったキャリア教育の実践

4. 「キャリア教育」全体計画





キャリア教育で身に付けたい能力（基礎的・汎用的能力）			
人間関係形成 社会形成能力	自己理解 自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
<ul style="list-style-type: none"> ○自他の理解能力 （人間形成） ○コミュニケーション能力 （人間形成） 	<ul style="list-style-type: none"> ○自他の理解能力 （人間形成） ○認識能力・選択能力 （意志決定） 	<ul style="list-style-type: none"> ○計画実行能力 （将来設計） ○課題解決能力 （課題解用） 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報収集・職業理解能力 （情報活用） ○認識能力・計画実行能力 （将来設計） ○選択能力（意志決定）



キャリア教育学年目標		
低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> ○友達との関わり方を学び、自分の良さや友達の良さを見つけることができる。 ○身の周りの仕事や働く人々に関心を持つことができる。 ○生活の目標を持ち、楽しい生活を送ることができる。 ○自分の考えや願いを持ち、めあてに向かって努力できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分や友達の良さに気づき、互いに認め合うことができる。 ○身のまわりで働く人々の姿から、働くことの大切さに気づくことができる。 ○自己の生活目標を持ち、努力することができる。 ○自分の考えや行動を振り返り、目標に向かって努力することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分や友達の良さを生かし、よりよい生活を築くことができる。 ○働くことの大切さや喜びを理解し、進んで学び、仕事することができる。 ○将来の自己実現に向け努力することができる。 ○自分の考えや行動に責任を持ち、向上するための生活目標を持ち、努力することができる。



教科・領域等における指導内容						
各教科	道徳	特別活動				総合的な学習の時間
		学級活動	児童会活動	クラブ活動	学校行事	
<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶことの意義を理解させ、意欲的な学習態度を育成する。 ・学習することに目標を持たせ、主体的、計画的に取り組む力を育てる。 ・基礎、基本の内容の定着を図る。 ・生きていくことや仕事を行うことのすばらしさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験を生かした道徳性を育てる。 ・自己を見つめ、自他共によりよく生きようとする心を育てる。 ・働くことの意義を理解し、社会に奉仕する喜びや役に立つ力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の自己存在感や自己肯定感を高め、人間関係を深める。 ・学級や学校での生活の充実と向上の問題を話し合っ解決する態度を養う。 ・学級の一員として、自己の果たす役割への認識を深める。 ・キャリアカードの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・縦割り活動を通して、異年齢の友達との関わりや働く意義を学ばせる。 ・学校生活を豊かにするために、諸問題を解決する実践力を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の素材や人材を活用し、児童の社会性を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験的な活動を重視し、学校への所属感を高める。 ・勤労や生産の尊さや喜び、社会奉仕の精神を養う。 	<ol style="list-style-type: none"> 1) 人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探求的な学習のよさを理解する。 2) 人、もの、ことの中から問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分類して、まとめ・表現することができるようにする。 3) 人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、自ら進んで社会に参画しようとする態度を養う。